京都私立病院協会　創立55周年記念座談会

出席者
西脇　隆俊氏（京都府知事）
柳本あまね氏（車いすバスケットボール日本代表・京都市在住）
清水鴻一郎氏（京都私立病院協会会長・京都リハビリテーション病院理事長）

京都府内の143施設が加盟する一般社団法人京都私立病院協会は、今年創立55周年を迎えました。協会が取り組む活動について広く知っていただくため、西脇知事と柳本選手を迎えて座談会が行われました。

多職種が関わり合うチーム医療

清水　京都私立病院協会（私病協）は創立55周年を迎え、「みんないきいき明るい病院」を基本テーマに、記念事業として「ありがとうの重さ～チームで守る いのちと健康～」という映像を制作しました。バスケットボールの練習中にけがをして入院した中学生が、多くの病院スタッフの支援でリハビリテーションを重ね生活復帰する姿が描かれています。病院は医師や看護師のほかに、患者さんからは見えない、多様な専門家が関わり合うチームで成り立っています。命を左右する現場において、「ありがとう」の一言が、いかに心の支えとなるかを理解していただけるような映像づくりを心掛けました。車いすバスケチーム・カクテルの主力として活躍中の柳本さんは、幼いころに原因不明の下肢障害を負われました。病院との長いお付き合いの中でどんなことを感じられましたか。

柳本　発病した2歳のころは正直言うとあまり覚えていませんが、障害のある生活を送る中で嫌な気持ちになったことは少なからずあり、一時は寝たきりの時期も経験しました。その中でも、物心がついてから病院に対して怖い印象がないのは、スタッフの皆さんにいつも優しく接していただいたからだと思います。ボランティアの方が本を読み聞かせてくださったり、病院内の遊べるスペースを利用しながら友達ができたりしたので、むしろ楽しかった記憶があります。特にリハビリの先生は長い間、私の成長をずっと見守り続けてくださっていて、私にとっては家族と同様の存在であり、病院は「第2の家」のような感覚を持っています。

柳本あまね氏

医療におけるチームワークは車いすバスケでも同じ

清水　車いすバスケに出会ったのはいつごろでしょうか。

柳本　親から聞いた話では、もともと私は病気を患う前から動き回ることが大好きだったようです。ある日、姉とハリウッド映画を見て、バスケに打ち込みながら学校生活を送ったり、恋愛などをしていく主人公をかっこいいと思ったのがバスケに興味を持つきっかけとなりました。そこで病院の先生に相談し、車いすバスケの存在を知りました。以前から参加していた車いす駅伝のスタッフに偶然、車いすバスケ関係の方がおられて、カクテルの試合を見学する機会を頂きました。当初は、ぶつかり合う音、転がる選手、怒号が飛び交うコートの様子に圧倒されましたが、やがて試合で活躍する先輩方のプレーに憧れるようになり、小学校6年生のとき、やってみようと決意しました。

西脇　1988年、全国身体障害者スポーツ大会の公開競技として京都で初めて行われたのが、現在まで続く天皇盃（はい）全国車いす駅伝競走大会で、当時出場して優勝に導いたのは車いすバスケの選手だったようですね。ドイツの神経医学者グットマンは、脊髄損傷のリハビリを目的として1960年、ローマで第1回パラリンピック大会を開催しました。グットマンの思想を学んだ中村裕医学博士は障害者の自立を目指す「太陽の家」を創設、その考え方に共鳴したオムロン創業者立石一真氏は1972年、現オムロン太陽を別府市で創立し、さらに1986年には現オムロン京都太陽を設立して障害者雇用を積極的に進められています。また京都府では1972年に、島津アリーナ京都（京都府立体育館）で障害者スポーツのつどいを初めて開催、丹波自然運動公園には障害者も利用できるトレーニングセンターを併設するなど障害者のスポーツ参加を促すだけでなく、健常者との共生社会を目指すさまざまな施策を進めています。

西脇　隆俊氏

医療・介護・福祉でバランスよい体制整備を

清水　いま政府は人手不足に備え、長時間労働を抑制する働き方改革を進めています。医療現場でも喫緊の課題で、医師から看護師、看護師から看護助手へ、仕事の一部を移管するようにしていますが、効果は限定的です。私病協は2015年より、京都府医療勤務環境改善支援センターの運営を京都府より受託し、働きやすい職場の実現に取り組んでいます。同時に京都いきいき働く医療機関認定制度による認定病院を公表し、24時間365日勤務のイメージがある中でも介護休暇や育児休暇を取得しやすい環境を整え、担い手確保ができるよう努めています。病院経営経験者や社会保険労務士による実践的アドバイスも好評です。また、一度離職した看護師や薬剤師などの復職支援も行っています。

西脇　清水会長のおっしゃるように、私自身も復興庁事務次官就任時、医師以外のスタッフがそろわず運営に支障を来す状況を幾度も経験しました。府の人口当たりの医師数は全国上位ですが、地域や診療科により偏在しているのも事実です。質の高い高齢者の在宅生活を支援するため、2010年に総合リハビリテーション推進プランを策定、京都府立医科大学附属病院を総合拠点として、2次医療圏ごとに拠点を設ける医療体制を敷いています。ただ、セラピスト（理学・作業療法士、言語聴覚士）、特に若い人材が不足しがちなのが現状です。

清水鴻一郎氏

地域医療の持続が最大の課題

清水　私どもも現在、地域医療の持続が最大の課題と考えています。これまでは、一つの病院で一つの医療が完結していましたが、今後は、地域内で完結する地域包括ケア体制の構築が重要で、おおよそ中学校区を想定しています。住み慣れた地で一生を送るためには、現場でスタッフが患者さんと直接触れ合う重要性が増すと同時に、緊急事態では頼りになる身近な病院も欠かせません。核となる病院として最後のとりでの役割も担えるように取り組んでいく覚悟でおります。加えて、認知症予防や健康増進も課題で、医療・介護人材が集中する病院の総合チーム力をいかに地域に融合させていくかも大きなテーマです。行政と連携を密にしながらアイデアを出し合っていきたいと考えています。

西脇　少子高齢化が加速する中、安心・安全が何事にも勝ると考えています。医療・介護・福祉分野でバランスよい体制整備が重要ですが、地域によって抱えている問題も異なるので、2017年に地域包括ケア構想をつくり、翌年、構想を具体化するため保健医療計画を策定しました。在宅医療等は二次医療圏内で提供体制を整えますが、緊急を要する疾患については、特定の医療施設に集中させることも大事で、私病協とも相談しながら地域医療機関で役割分担することも必要となるでしょう。医療だけでなく、災害への備えも今後、充足させていかなければなりません。例えば千葉県で起こった台風被害による停電は、教訓として学ぶべき点は多いのではないでしょうか。机上想定ではミスマッチが起きやすいことを常に念頭に置き、均衡の取れた対応力強化を目指していきます。

清水　最後に、柳本さんの今後の目標や、医療への要望などがあればお聞かせください。

柳本　私の障害の病因はいまだに分からないままなので、原因不明の病気が一つでも多くなくなってほしいと思います。医療はチームワークが大切とのお話は、私たち車いすバスケのチームに置き換えてもよく理解できます。車いすバスケでは、重い障害者でも対等に試合に出場できるように、障害の程度によってポイントが定められており、コート上の5人それぞれのポイント数の合計に制限が設けられています。また、障害の重いプレーヤーがシュート体勢に入ると味方が周りをガードすることで相手側を近づけなくするなどの戦術が必要になってきます。5月に行われた25歳以下の世界選手権では、これまでで最高の4位の成績を収めることができ、より上位を狙える位置に来ました。東京2020パラリンピック競技大会では銅メダル獲得が目標です。高校生のときに頂いた京都府スポーツ賞もずっと励みになっており、来年のパラリンピックでは前回のリオ大会で逃した日本代表入りを目指して、ベストを尽くしていきます。

清水　本日はお忙しい中、創立55周年記念座談会にご出席いただき、ありがとうございました。

企画・制作＝京都新聞COM

祝
一般社団法人
京都私立病院協会創立55周年

アプナップ株式会社
京都市伏見区横大路下三栖宮ノ後71-2
電話／075・612・8896

石黒メディカルシステム株式会社
京都市伏見区竹田中川原町381番地
電話／075・641・1496

イドタフレスコ株式会社
奈良県天理市川原城町196番地
電話／0743・62・0303

株式会社　エフアンドケイ
京都市伏見区横大路下三栖宮ノ後80番地
電話／075・604・6668

大阪ガス株式会社
エネルギー事業部
都市エネルギー第2営業部
京都市下京区中堂寺粟田町93番地
電話／075・315・2420

株式会社　大塚商会
京都支店
京都市中京区烏丸通御池ドル虎屋町566-1
井門明治安田生命ビル7F
電話／075・252・6851

株式会社
環境メリットシエアサービス
京都市中京区柳馬場通錦小路下る瓢箪屋町466番地301
電話／075・746・4858

株式会社
関電エネルギーソリューション
大阪市北区中之島2丁目3番18号
中之島フェスティバルタワー24F
電話／06・7506・9052

株式会社　K i s t
京都市伏見区横大路一本木19番地
電話／075・602・7311

株式会社　京都カネヨシ
京都市山科区西野大鳥井町75番地の1
電話／075・593・3101

株式会社　京都銀行
京都市下京区烏丸通松原上る薬師前町700番地
電話／075・361・2211（代表）

京都中央信用金庫
京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町91番地
電話／075・223・2525

一般社団法人
京都微生物研究所
京都市山科区川田御出町3-4
電話／075・593・1441

京都府医薬品卸協会
京都市中京区二条室町東入東玉屋町487
電話／075・231・7296

京都府病院企業年金基金
京都市下京区四条通東洞院東入ル立売西町60番地
日本生命四条ビル7階
電話／075・255・1312

京都府病院協同組合
京都市南区東九条南松町43-2
電話／075・671・8711

京都ホテルオークラ
京都市中京区河原町御池
電話／075・211・5111

からすま京都ホテル
京都市下京区烏丸通四条ドル
電話／075・371・0111

キングラン関西株式会社
京都営業所
京都市南区吉祥院前田町18番2号
電話／075・693・9077

株式会社　公益社
京都市中京区烏丸通六角上ル饅頭屋町608番地
電話／075・221・4000

株式会社　セリエ
タケダメディカルフーズサプライセンター
京都府宇治市宇治里尻36-26
電話／0774・25・2007

株式会社　セレマ
京都市中京区西ノ京中御門東町134
電話／075・811・1105

株式会社
ソフトウェア・サービス
大阪市淀川区西宮原2丁目6番1号
電話／06・6350・7222

大和電設工業株式会社
京都市南区吉祥院池ノ内町83
電話／075・672・3311

株式会社
ティー・エス・ケー
京都市上京区下長者町通小川西入小鷹司町62
電話／075・431・6141（代）

株式会社　ティ・プラス
（旧社名：為国印刷株式会社）
京都市中京区西ノ京馬代町6-16
電話／075・462・7889

株式会社　内藤建築事務所
京都市左京区田中大堰町182番地
電話／075・781・4111

日清医療食品株式会社
近畿支店
京都市中京区烏丸御池下ル虎屋町566-1
井門明治安田生命ビル7F
電話／075・231・5100

日本ウエスト株式会社
京都市伏見区横大路千両松町9番地1
電話／075・604・1657

野村證券株式会社
京都支店
京都市下京区四条通堺町角
電話／075・221・7211

光アスコン株式会社
京都市伏見区横大路千両松町78番地
電話／075・601・2711

株式会社
ファルコバイオシステムズ
京都市中京区河原町通二条上る清水町346
電話／075・257・8500

株式会社　フジタ
大阪支店
大阪市北区堂島2-1-16
電話／06・6348・4510

村上紙業株式会社
京都市右京区西京極南庄境町39番地
電話／075・312・4551

リーガロイヤルホテル京都
京都市下京区東堀川通り塩小路下ル
松明町1番地
電話／075・341・1121

株式会社　理舎
中日本営業本部　関西支店
大阪市淀川区西中島6-4-13-302
電話／06・6309・1000

ワタキューセイモア株式会社
近畿支店
京都府綴喜郡井手町大字多賀小字茶臼塚12-2
電話／0774・82・5101